

龍の如く「上昇↑↑↑」



松田町長 本山 博幸



明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年の幕開けをお迎えされたことと謹んでお慶び申し上げます。

今年の干支は「甲辰」です。甲は、植物の成長に例えると、「種子がまだ固い殻に覆われた状態」を意味し、辰とは龍（竜）のことですが、十二支では唯一、空想上の生き物です。龍は、架空の生き物だけにミステリアスな部分も多く、一般的には「荒々しい」「力強い」「勇ましい」、または「神秘的」といったイメージが持たれているようです。

さて、本年は「辰年」にあやかり、町の機運を「上昇」させるためにも「チルドレンファースト」を念頭にしたまちづくりを「継続」し、子どもたちが「住みたい町・住み続けたい町」へ「世代を超えた協働・連携協力」により「二世帯・三世帯が近くに・一緒に住み続けてくれるまちづくり」を推進するため、次のような事業に取り組んでまいります。

- ①SDGs 未来都市として「グリーン&デジタル」「ゼロカーボンシティ」を推進します。
- ②物価や燃料費の高騰、有害獣から身を守るなど一般的な生活環境の変化に伴う支援を行います。
- ③新松田駅周辺整備事業は、地権者や関係者の皆さまのご理解とご協力のもと着実に進めます。
- ④新たな移動手段としてAIオンデマンドバスの実証実験運行（2年目）を継続します。
- ⑤ICTおよび英語教育（英語検定無料など）を推進し、グローバル人材の育成を図ります。
- ⑥松田中学校校舎大規模改修工事（内装工事など）を行います。
- ⑦松田幼稚園の大規模改修工事（内外装工事など）を行います。
- ⑧町内公園の整備やアーバンスポーツ（スケボー、BMXなど）が楽しめる環境整備を行います。
- ⑨スポーツツーリズムを推進し、新たな来町者の誘致による地域経済の活性化を目指します。
- ⑩令和7年に「寄村と松田町合併70周年」を迎えるため、さまざまなプレイベントを開催します。
- ⑪町・民有地の遊休地の積極的な活用および促進による宅地化を図り、移住・定住促進に取り組みます。
- ⑫地場産品の6次化やブランド品開発、官民連携事業を推進し、ふるさと納税収入を増加させ新たな事業の財源を確保します。

町の第6次総合計画（未来予想図）に示すさまざまな事業を達成するため、町民・議会・行政が「丸となって」「強い信念」と「米百俵の精神」をもって未来を見据えた「選択と集中」によるまちづくりを推進してまいりますので、ご理解ご協力を切にお願い申し上げます。

結びに、今年1年、町民の皆さまが元気で健やかにお過ごしいただき、龍が水や雲、翼を得るよう力を持てる力を存分に発揮する「昇り龍」の如く、飛躍する1年として成就されることを心からご祈念申し上げます。

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。